

プロジェクトマネージャー
ってホントはどんな仕事？
どうやったらなれるの？



プロジェクトマネージャー
の仕事についてご紹介します！

どんな仕事？

東京スカイツリーをどうやって作るのだろうと思ったことはありませんか？

あるいは、あの小さい携帯電話の中にあれほど多くの面白い機能をどうやって詰め込むのか、不思議に思ったことはありませんか？

これらのこと成し遂げるには、実に、多くに人たちの協力が必要です。そしてそのほとんどが「プロジェクト」と呼ばれる仕事の進め方で行われています。このプロジェクトのリーダーであり、全体を取り仕切る人、それがプロジェクトマネージャーです。

この仕事をやっていて良かったと思えることは？

なんととっても、たくさんの人たちと一緒に大きな目標を成し遂げたという達成感です。

そしてその時に協力し合った仲間とは、人生の仲間となることさえあります。

また、プロジェクトが成功に終わり、完成された製品やサービスを実際に使ってもらい、利用する人々が喜ぶ姿を見ることができたとき、本当に、お客様のため、ひいては世の中のためになる仕事をしたんだという充実感を得ることが出来るのもこの仕事の特徴です。

どうやってその仕事についたの？

大学生の部活動での、一年間の活動計画、遠征合宿の時の候補地選び、移動ルート、練習メニューと役割分担の作成。そしてそれを実際に実行できた時の充実感。これが私の「プロジェクトマネージャー」の初体験でした。

就職してからも、コンピュータシステム開発の仕事を通じて、一つの目標に向かって、計画を立て、実行し、完成させるという仕事をたくさんしてきました。

プロジェクトマネジメントに関する教育も最近では、大学、職業訓練などを通じて、知識、経験、教育訓練、資格などを得ることが出来るようになってきました。

Q&Aで疑問を解決！？

Q: プロジェクトマネージャーで身につく事ってなんですか？

A: プロジェクトマネージャーを経験することにより、人と一緒に作業をする力(リーダーシップ、コミュニケーション)はもちろん、仕事の先を読む力、問題が発生した時の解決力など、物事を決断する力などおおよそ仕事をする上で必要な能力を一通り身につけることが出来ます。

こうした能力は仕事だけでなく、自分自身の人生において、どのようなことを学習し、経験すべきかという目標設定とその実践にも応用することもできます。